3　総合評価に関する事項
⑴～⑵　開発会計第６号の３⑴～⑵に同じ。
4　入札手続等
⑴～⑸　開発会計第６号の４⑴～⑸に同じ。
⑹　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は書留郵便とすること。
ア～イ　開発会計第６号の４⑹ア～イに同じ。
ウ　郵送による入札書の受領期限は、平成25年６月19日14時00分。郵送先は、北海道開発局開発監理部会計課調達係。
開札は、平成25年６月20日10時30分北海道開発局入札公示室にて行う。
5　その他
⑴～⑻　開発会計第６号の５⑴～⑻に同じ。
6　Summary
⑴, ⑵ and ⑷～⑹　The same with the notice above (No. 6)
⑶　Subject matter of the contract : Bridge diagnosis duties

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。
なお、本業務に係る特定及び契約締結は、当該業務に係る平成25年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。
平成 25 年３月 29 日
国立大学法人岡山大学
学長　森田　　潔
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　33
○第１号
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　岡山大学（医病）中央診療棟（Ⅱ期）新営建築設計業務
⑶　業務内容　岡山大学病院中央診療棟Ⅱ期（ＳＲＣ造、免震構造、地上６階地下１階建、延べ床面積13,000㎡）の新営に係る建築設計業務
⑷　履行期限　平成26年２月28日（金）
⑸　本業務は、「国及び国立大学法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針」に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮する内容をテーマとした技術提案を求め、技術的に最適なものを特定する環境配慮型プロポーザル方式の適用業務である。
なお、本設計業務に関連する設備設計業務については別途発注される予定である。
⑹　本業務においては、資料の提出、見積等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難い者は、発注者の承諾を得て紙方式に代えることができる。
2　参加資格、選定基準及び評価基準
⑴　技術提案書の提出者に要求される資格
次に掲げる条件を全て満たしている単体又は次に掲げる条件を全て満たしている２者以上の者により構成される共同体であること。
①　文部科学省における平成25・26年度設計・コンサルティング業務の競争参加資格の認定を受けている者であること。
②　建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていること。
③　経営状況が健全であること。
④　不正又は不誠実な行為がないこと。
⑵　技術提案書の提出を求める者を選定するための基準
①　担当予定技術者の能力
資格、主要業務の実績、同種又は類似業務の実績
②　技術提案書の提出者の能力
技術者数・技術力、主要業務の実績
⑶　技術提案書を特定するための評価基準
①　担当予定技術者の能力
資格、主要業務の実績、同種又は類似業務の実績
②　技術提案書の提出者の能力
技術者数・技術力、主要業務の実績
③　業務の実施方針
業務内容の理解度、実施方針の妥当性、実施手法の妥当性、工程計画の妥当性、技術者配置計画の妥当性
④　課題についての提案
省エネルギー等の環境負荷低減についての考え方
建設、維持管理に係るコスト縮減についての考え方
3　手続等
⑴　担当部局　〒700―8530 岡山市北区津島中１－１－１　国立大学法人岡山大学施設企画部施設企画課総務・契約担当　電話086―251―7123
⑵　説明書の交付期間及び場所　平成25年３月29日から平成25年４月８日まで。説明書の交付に当たっては、原則として、「文部科学省電子入札システム」(https://portal.bid.mext.go. jp/）の本学の当該調達案件又は「岡山大学ホームページ」(http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/tender_other.html）からのダウンロード配布のみとする。
⑶　参加表明書の提出期限、場所及び方法
平成25年４月８日（月）17時（土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時。）
上記３⑴に持参又は郵送し、電子入札システムにも入力すること。
⑷　技術提案書の提出期限、場所及び方法
平成25年５月28日（火）17時（土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時。）
上記３⑴に持参又は郵送し、電子入札システムにも入力すること。
4　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　契約保証金　納付
ただし、有価証券等の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　虚偽の内容が記載されている参加表明書又は技術提案書は、無効とする。
⑷　手続における交渉の有無　無
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　当該業務に直接関係する他の業務の契約を当該業務の契約の相手方と随意契約により契約する予定の有無　無
⑺　関連情報を入手するための照会窓口　記３⑴に同じ
⑻　記２⑴①に掲げる資格を満たしていない者も記３⑶により参加表明書を提出することができるが、記３⑷の提出期限の日において、当該資格を満たしていなければならない。
⑼　詳細は説明書による。
5　Summary
⑴　Classification of the Services to be procured : 42
⑵　Subject matter of the contract : Design Work for Central Clinical Service Building, Okayama University Hospital
⑶　Time-limit to express interests : 5 : 00 PM 8, April, 2013
⑷　Time-limit for the submission of proposals : 5 : 00 PM 28, May, 2013
⑸　Contact point for tender documentation : General Affairs Section, Facilities Planning Division, Facilities Planning Department, Okayama University, 1―1―1 Tsushima-naka, Kita-ku, Okayama-shi, Japan, 700―8530 TEL 086―251―7123

資　　格

競争参加者の資格に関する公示

北海道開発局開発監理部が発注するトンネル定期点検業務に係る設計共同体としての競争参加者の資格（以下「設計共同体としての資格」という。）を得ようとする者の申請方法等について、次のとおり公示します。
平成 25 年３月 29 日
北海道開発局長　関　　博之
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　01
1　業務概要
⑴　業務名　トンネル定期点検業務
⑵　業務内容　北海道開発局管内の直轄国道に供用又は完成しているトンネルについて点検を実施するものであり、具体的内容は次に示すとおりである。
①　トンネル定期点検　当該年度予定する70トンネルの定期点検を行う。
②　点検結果の記録　現地点検の結果を「道路トンネル点検・調査・対策データ作成プログラム（トンネル2003）」へ入力する。
③　応急措置　必要に応じ変状の応急措置、標準調査等の提言を行う。
⑶　履行期限　平成26年３月20日